

2010年（平成22年）度
がん対策情報センター業務の最適化実施評価報告書

2011年（平成23年）8月25日
厚生労働省行政情報化推進会議決定

1. がん対策情報センター業務の概要

項目	内容
個別管理組織担当課室名	厚生労働省医政局国立病院課
府省全体管理組織 担当課室名	厚生労働省大臣官房統計情報部企画課情報企画室 政策統括官付政策評価官室
対象期間	2010年4月1日～2011年3月31日
最適化工程の段階	運用段階

2. 運用段階における評価

(1) 一般競争入札等によるがん対策情報センター情報関係システムの改修
事業者の選定

（最適化の実施内容）

平成18～19年度に構築済みであるがん対策情報センター情報関係システムの微調整の実施に当たっては、一般競争入札により事業者を調達する。

（最適化の実施状況）

調達主体：国立がん研究センターがん対策情報センター

平成22年度システム改修等

入札方法：調達は当センター会計規程に従い、一般競争入札（最低価格落札方式）等により実施

① がん研究企画システム（がん研究データベース登録システム）改修

- ・2011年1月6日 入札公告開始
- ・2011年1月21日 開札
- ・2011年1月26日 株式会社システムプラネットと契約

② がん診療支援システム（画像コンサルテーション）改修

- ・2011年2月28日 見積比較による少額随意契約
- ・2011年3月4日 日本アイ・ビー・エム株式会社と契約

③ がん医療情報提供システム（拠点病院検索システム）改修

- ・2011年1月6日 入札公告開始
- ・2011年1月21日 開札
- ・2011年1月25日 日本アイ・ビー・エム株式会社と契約

【最適化実施の評価】

○課題及び問題とその原因

なし

○対策

なし

(2) 構築済み（平成 18～19 年度構築システム）システム改修の完了

（最適化の実施内容）

構築済み（平成 18～19 年度構築システム）システムの微調整の実施に当たり、平成 23 年 3 月末迄に作業を完了させる。

（最適化の実施状況）

- ・ 2011 年 3 月 31 日 各システムの微調整を完了
 - ・ がん研究企画支援システム
 - ・ がん診療支援システム
 - ・ がん医療情報提供システム

【最適化実施の評価】

○課題及び問題とその原因

なし

○対策

なし

(3) 一般競争入札によるがん対策情報センター情報関係システムの運用・保守事業者の選定

（最適化の実施内容）

2011 年度に業務委託する、がん対策情報センター情報関係システムの運用・保守事業者を調達する。

（最適化の実施状況）

① 運用事業者に係る調達（総合評価落札方式により実施）

- ・ 2011 年 2 月 16 日 入札公告開始
- ・ 2011 年 3 月 29 日 平成 23 年度がん対策情報センター運用業務委託仕様書技術審査委員会実施
- ・ 2011 年 3 月 31 日 開札
- ・ 2011 年 4 月 1 日 株式会社 日本アイ・ビー・エムと契約

② 保守事業者に係る調達（総合評価落札方式により実施）

- ・ 2011 年 2 月 16 日 入札公告開始
- ・ 2011 年 3 月 29 日 平成 23 年度がん対策情報センター運用業務委託仕様書技術審査委員会実施
- ・ 2011 年 3 月 31 日 開札
- ・ 2011 年 4 月 1 日 株式会社 日本アイ・ビー・エムと契約

【最適化実施の評価】

○課題及び問題とその原因

システムの運用・保守業務について分離調達を行ったが、同一業者との契約となった。

○対策

情報システムに係る調達については、質の高い情報システムを適正に調達する観点から、運用業務、保守業務の分離調達を行っているところである。今後とも、情報システムに係る政府調達の基本方針等を踏まえ、引き続き調達仕様書の明確化等により、適正な調達を図るものとする。

(4) 開発ソフトウェアのオープンソース化

(最適化の実施内容)

がん診療連携拠点病院で利用できる、標準的院内がん登録用ソフトウェア群等の開発については、開発後、オープンソース化し、共通ソフトとして一般に広く利活用されることにより、利用者からみた開発コストの削減を図る。

(最適化の実施状況)

○標準的院内がん登録用のソフトウェアについては、全国に設置されているがん診療連携拠点病院（平成23年3月31日現在377施設）のうち、214施設（約57%）で利用されていると推定される。

（施設数は過去1年間調査されていないため、推定値）

【最適化実施の評価】

○課題及び問題とその原因

当該ソフトウェアについては、平成22年3月に最終バージョンアップ後、平成22年度にオープンソースの作成を完了した。

また、平成22年秋より、他ベンダーの病院情報システムとの情報交換機能を実装した新標準システムが厚生労働省研究班により開発・公開されたが、経費的な問題から同ソフトウェアのオープンソース化は行われておらず、当面、旧版の標準システムのソースの公開のみを平成23年度に実施する。

○対策

経費的な問題が解決次第、新システムのオープンソース化に着手する。

(5) バックアップセンターの検討

(最適化の実施内容)

災害時等、がん対策情報センターの機能が大きく失われた際、情報提供を続けるためのバックアップセンターの確保に関し、厚生労働省で共通的に整備するバックアップセンターの利用を含め検討を行う。

(最適化の実施状況)

○2010年度内に厚生労働省にてバックアップセンターの設置はなされなかったため、がん対策情報センターで蓄積した情報のバックアップを可能とする、バックアップセンターの確保について、国立がん研究センターにおいて検討を行っているところである。

【最適化実施の評価】

○課題及び問題とその原因

なし

○対策

なし

3. 最適化の効果の評価

最適化効果指標の目標値に対する達成度の評価

【最適化共通効果指標】

(1) 削減経費

実績値（△13,988千円）については、目標値（△411,750千円）の約3.4%に抑えることができた。これは、運用・保守業務において業務内容の精査と効率的な運用が図られるよう見直しを行い、経費の効率化を図ったことによる。

また、昨年度と比較して、最適化実施後経費（実績値）が増加しているが、これは、コンテンツ作成等がん情報関係及びがん医療情報等の拡充や増加に伴う運用範囲が拡大したため、運用・保守業務に伴う経費が増加したことによる。

（2） 削減業務処理時間

2010年度においては、最適化計画どおり、年間延べ4,368時間の業務処理時間が達成され、目標値を達成した。

【最適化個別効果指標】

（1） コンテンツ作成件数

新規・更新件数については、前年度実績より下回っているが目標値（20%増/年）は達成した。頁数からみると、前年度とほぼ同数（8,770頁→8,660頁）であった。総数が減っているのは、古いデータを削除などした影響である。

（2） コンサルテーション実施件数

目標件数（405件）を大きく上回るコンサルテーション実施（610件）となった。

（3） 多施設共同臨床試験の登録患者数

実績値（2,588件）は、目標値（2,000件）に対して約130%の達成率となった。

（4） 全国がん罹患数・率の公表時期

2010年度においては、最適化効果指標に記載されている目標値（6,720時間）どおりの数値を達成した。

（5） 研修コース数

2010年度は最適化効果指標に示されているとおり、毎年、基準値に対して20%増のコース数を実施（2010年度：10コース）することとなっているが、目標値どおりの数値（10コース）を達成した。

4. 最適化実施の総合評価

○安定的な運用が行われていることは評価できる。

○目標値を上回る経費削減効果が得られたこと、及び目標どおりの削減業務処理時間が得られたことは評価できる。

○平成22年度において計画で定められている全ての最適化効果指標・サービス指標の結果も明らかになった訳であるが、今後、PDCAサイクルに基づき、計画の見直しを実施し必要に応じ計画改定をされたい。

その際、本最適化計画の事業を実施している国立がんセンターは、平成22年4月1日より独立行政法人国立がん研究センターに移行していることも踏まえて検討する必要がある。

5. その他
なし

6. 添付書類
・最適化効果指標・サービス指標一覧

最適化効果指標・サービス指標一覧 (がん対策情報センター業務)

2011年(平成23年)8月25日

1 最適化効果指標

(1)最適化共通効果指標

①削減経費(単位:千円)

全体	初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
最適化実施前の経費 (a)	898,618	898,618	898,618	898,618	898,618
最適化実施後の経費(試算値) (b)	792,568	1,154,939	1,310,368	1,310,368	1,310,368
削減経費(目標値)((a)-(b))	106,050	-256,321	-411,750	-411,750	-411,750
最適化実施後の経費(実績値) (c)	621,150	800,855	856,329	905,984	912,606
削減経費(実績値)((a)-(c))	277,468	97,763	42,289	-7,366	-13,988

削減経費効果の内訳(最適化実施内容単位の効果指標(単位:千円))

ア がんネット	初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
最適化実施前の経費 (a)	842,128	842,128	842,128	842,128	842,128
最適化実施後の経費(試算値) (b)	597,130	647,530	647,530	647,530	647,530
削減経費(目標値)((a)-(b))	244,998	194,598	194,598	194,598	194,598
最適化実施後の経費(実績値) (c)	496,268	472,511	517,291	551,740	446,656
削減経費(実績値)((a)-(c))	345,860	369,617	324,837	290,388	395,472

②削減業務処理時間(単位:時間)

全体	2006年度	2010年度			
	最適化実施前の業務処理時間 (a)	最適化計画後の業務処理時間 (試算値)(b)	削減業務処理時間 (目標値) ((a)-(b))	最適化実施後の業務処理時間 (実績値)(c)	削減業務処理時間 (実績値) ((a)-(c))
時間	74,928	70,560	4,368	70,560	4,368
金額換算(千円) (3,125円/時間)	234,150	220,500	13,650	220,500	13,650

削減業務処理時間の内訳(最適化実施内容単位の効果指標(単位:千円))

ア がん登録	2006年度	2010年度			
	最適化実施前の業務処理時間 (a)	最適化計画後の業務処理時間 (試算値)(b)	削減業務処理時間 (目標値) ((a)-(b))	最適化実施後の業務処理時間 (実績値)(c)	削減業務処理時間 (実績値) ((a)-(c))
時間	8,064	6,720	1,344	6,720	1,344
金額換算(千円) (3,125円/時間)	25,200	21,000	4,200	21,000	4,200

イ リファレンスデータベース	2006年度	2010年度			
	最適化実施前の業務処理時間 (a)	最適化計画後の業務処理時間 (試算値)(b)	削減業務処理時間 (目標値) ((a)-(b))	最適化実施後の業務処理時間 (実績値)(c)	削減業務処理時間 (実績値) ((a)-(c))
時間	2,016	1,008	1,008	1,008	1,008
金額換算(千円) (3,125円/時間)	6,300	3,150	3,150	3,150	3,150

ウ 多施設臨床試験支援機能	2006年度		2010年度		
	最適化実施前の業務処理時間 (a)	最適化計画後の業務処理時間 (試算値)(b)	削減業務処理時間 (目標値) ((a)-(b))	最適化実施後の業務処理時間 (実績値)(c)	削減業務処理時間 (実績値) ((a)-(c))
時間	8,064	6,048	2,016	6,048	2,016
金額換算(千円) (3,125円/時間)	25,200	18,900	6,300	18,900	6,300

(2)最適化個別効果指標

主要課題	最適化の実施内容	最適化個別効果指標
がん医療情報提供機能	コンテンツ作成件数	2010年度にコンテンツ数の倍増(毎年20%増)
がん診療支援機能	コンサルテーション実施件数	2008年度までに、年間実施件数の405件を達成
多施設共同臨床試験支援機能	多施設共同臨床試験の登録患者数	2007年度までに、登録患者数2,000件を達成
がんサーベイランス機能	全国がん罹患数・率の公表時期	2010年度までに、処理期間の6月短縮
がん研究企画支援機能	研修コース数	2010年度に研修コース数の倍増(毎年20%増)

①コンテンツ作成件数(単位:%)

	最適化実施前	初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
目標値		20	20	20	20	20
実績値	新規 7件 59頁 更新17件213頁	新規141件685頁 更新 48件294	新規 268件 更新 493件 計 4,171頁	新規 254件 更新 672件 計 4,706頁	新規 267件 更新 671件 計 8,770頁	新規112件 更新 380件 計 8,660頁

※システム更新に伴い、2007年度より新規・更新別頁カウントの算出方法を変更した。

②コンサルテーション実施件数(単位:件)

	最適化実施前	初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
目標値		70	270	405	405	405
実績値	0件	183	571	635	512	610

③多施設共同臨床試験の登録患者数(単位:件)

	最適化実施前	初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
目標値		1,930	2,000	2,000	2,000	2,000
実績値	1,871件	1,127	1,317	1,801	1,610	2,588

④全国がん罹患数・率の公表時期(削減業務処理時間の内訳)(単位:時間)

	最適化実施前	初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
目標値		8,064	8,064	8,064	8,064	6,720
実績値	8,064時間	8,064	8,064	8,064	8,064	6,720

⑤研修コース数(単位:%)

	最適化実施前	初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目
	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
目標値		20	20	20	20	20
実績値	5コース	6	7	8	9	10